

当院における骨折リエゾンサービス(FLS)の 取り組みが国際骨粗鬆症財団より「金賞」に 認定されました

当院では2020年から骨粗鬆症による高齢者の脆弱性骨折を予防するために、多職種（医師、看護師、薬剤師、理学療法士、放射線技師、管理栄養士、社会福祉士）がそれぞれの専門性を活かし、連携することにより、骨粗鬆症の治療・骨折予防を図る“骨粗鬆症リエゾンサービス”を展開して参りました。この取り組みがIOF（国際骨粗鬆症財団）より認められ、2022年には「Silver standard」に認定されておりましたが、この度「Gold standard」に昇格されました（2024年11月）。

この認定制度は、高齢者の二次骨折予防のための「骨粗鬆症の評価や治療」「二次骨折予防のための追跡調査・予防活動システム」などの13項目について国際的評価基準によって審査され認定されるもので、日本全国でもGold standardは22施設しか獲得できておりません。東京都内では2施設目となります。

今後も質の高い医療の提供を目指し、スタッフ一同活動して参ります。



RECOGNIZED POST FRACTURE CARE COORDINATION PROGRAM/ FRACTURE LIAISON SERVICE

Presented by the **International Osteoporosis Foundation** to:

Machida Keisen Hospital

Tokyo, Japan



For achieving the **Gold Standard** for the Capture the Fracture® programme.

November 2024

Nicholas Harvey
President

Philippe Halbout
CEO

